

配 付 資 料 集

芸術文化観光専門職大学

7月29日(水)

会 場：兵庫県立大学神戸商科キャンパス【本部棟大会議室】
(対面・オンライン)

時 間：10:00～12:00

○芸術文化観光専門職大学

1. 芸術文化観光専門職大学学校推薦型選抜実施概要・実績・今年度予定		1
2. 2026年度(令和8年度)入学者選抜の実施状況について		3
3. 就職・進路状況(2025年度卒業生)		8
4. 芸術文化観光専門職大学案内「CAT GUIDE BOOK 2027」		11
5. 2027年度(令和9年度)芸術文化観光専門職大学入学者選抜方法等		27

芸術文化観光専門職大学 学校推薦型選抜概要・実績・今年度予定

1 学校推薦型制度概要

- ・11月出願の公募制学校推薦型選抜を実施している。
- ・兵庫県但馬地域初の4年制大学として但馬地域をはじめ、より多くの兵庫県内高等学校に通う生徒の確保を目指しているため、但馬地域内高等学校（3名）、但馬地域外の県内高等学校（2名）、県外高等学校（1名）と推薦人数を地域別に上限を分けて実施している。

2 令和8年度入学 学校推薦型選抜実施結果

- ・全選抜に占める学校推薦型選抜の入試実績は下表のとおり。
- ・31都道府県の高等学校から志願があり、幅広い地域から志願者を集めている。

【令和8年度入学】

	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	全入学者に占める割合
学校推薦型選抜	30	78	78	33	33	38.8%
総合型選抜	30	93	89	31	31	36.5%
一般選抜	20	73	67	25	21	24.7%
合計	80	244	234	89	85	100.0%

- ・下表のとおり、兵庫県外高等学校からの志願が多く、志願者は全体の約82%、入学者は全体の約88%を占めている。

	志願者数	割合	入学者数	割合
総数	78	100.0%	33	100.0%
兵庫県外	64	82.1%	29	87.9%
兵庫県	14	17.9%	4	12.1%

【令和7年度入学】

	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	全入学者に占める割合
学校推薦型選抜	20	71	71	24	24	27.6%
総合型選抜	20	96	95	24	22	25.3%
一般選抜（A日程・B日程）	40	143	135	50	41	47.1%
合計	80	310	301	98	87	100.0%

3 令和9年度入学 学校推薦型選抜実施方法

(1) 募集要項の公開(11 月出願)

- ・ 8 月下旬頃を予定。

(2) 出願手続(11 月出願)

- ・ WEB での出願を 11 月 2 日(月)から開始。

選抜	募集要項 公開時期	出願期間
学校推薦型選抜	8 月下旬	2026(令和8)年11月2日(月)～ 2026(令和8)年11月9日(月)

(3) 過去問題の公開

- ・ 学校推薦型選抜問題を本学 HP にて公開。過去問の演習に活用されたい。

○過去の入試問題等：<https://www.at-hyogo.jp/admission/result/>

2026 年度（令和 8 年度）入学者選抜の実施状況について

1. 2026 年度（令和 8 年度）入学者選抜実施結果

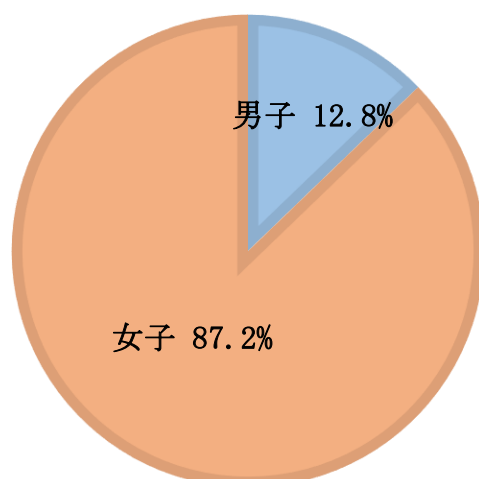
（単位：人）

入試 区分	募集 定員 (a)	志願者数					受験 者数 (c)	合格者数					志願 倍率 (b) / (a)	合格 倍率 (c) / (d)
		男子	女子	県内	県外	計 (b)		男子	女子	県内	県外	計 (d)		
学校推薦型 選 抜	30	8 (10.3%)	70 (89.7%)	14 (17.9%)	64 (82.1%)	78 (100%)	78	0 (0%)	33 (100%)	4 (12.1%)	29 (87.9%)	33 (100%)	2.6 倍	2.4 倍
総合型 選 抜	30	22 (23.7%)	71 (76.3%)	21 (22.6%)	72 (77.4%)	93 (100%)	89	5 (16.1%)	26 (83.9%)	8 (25.8%)	23 (74.2%)	31 (100%)	3.1 倍	2.9 倍
一般選抜	20	21 (28.8%)	52 (71.2%)	17 (23.3%)	56 (76.7%)	73 (100%)	67	7 (28.0%)	18 (72.0%)	3 (12.0%)	22 (88.0%)	25 (100%)	3.7 倍	2.7 倍
全日程合計	80	51 (20.9%)	193 (79.1%)	52 (21.3%)	192 (78.7%)	244 (100%)	234	12 (13.5%)	77 (86.5%)	15 (16.9%)	74 (83.1%)	89 (100%)	3.1 倍	2.6 倍

入試 区分	入学手続者数				
	性別		出身		計 [歩留率]
	男子	女子	県内	県外	
学校推薦型 選 抜	0 (0%)	33 (100%)	4 (12.1%)	29 (87.9%)	33 (100%)
総合型 選 抜	5 (16.1%)	26 (83.9%)	8 (25.8%)	23 (74.2%)	31 (100%)
一般選抜	6 (27.3%)	16 (72.7%)	3 (13.6%)	19 (86.4%)	22 (88.0%) ※
全日程合計	11 (12.8%)	75 (87.2%)	15 (17.4%)	71 (82.6%)	86 (96.6%)

※ 1名は入学手続き後に辞退。

【男女比率(全日程合計)】



【地域別志願者数】

(単位:人)

入試 区分	北海道・東北	関東・甲信越	東海・北陸	関西	うち兵庫県	中国・四国	九州・沖縄	その他	計
学校推薦型 選 抜	8 (10.3%)	7 (9.0%)	7 (9.0%)	21 (26.9%)	14 (17.9%)	21 (26.9%)	14 (17.9%)	0 (0%)	78 (100%)
総合型 選 抜	5 (5.4%)	10 (10.8%)	16 (17.2%)	32 (34.4%)	21 (22.6%)	21 (22.6%)	9 (9.7%)	0 (0%)	93 (100%)
一般選抜	5 (6.8%)	5 (6.8%)	12 (16.4%)	36 (49.3%)	17 (23.3%)	9 (12.3%)	6 (8.2%)	0 (0%)	73 (100%)
全日程合計	18 (7.4%)	22 (9.0%)	35 (14.3%)	89 (36.5%)	52 (21.3%)	51 (20.9%)	29 (11.9%)	0 (0%)	244 (100%)

【地域別合格者数】

(単位:人)

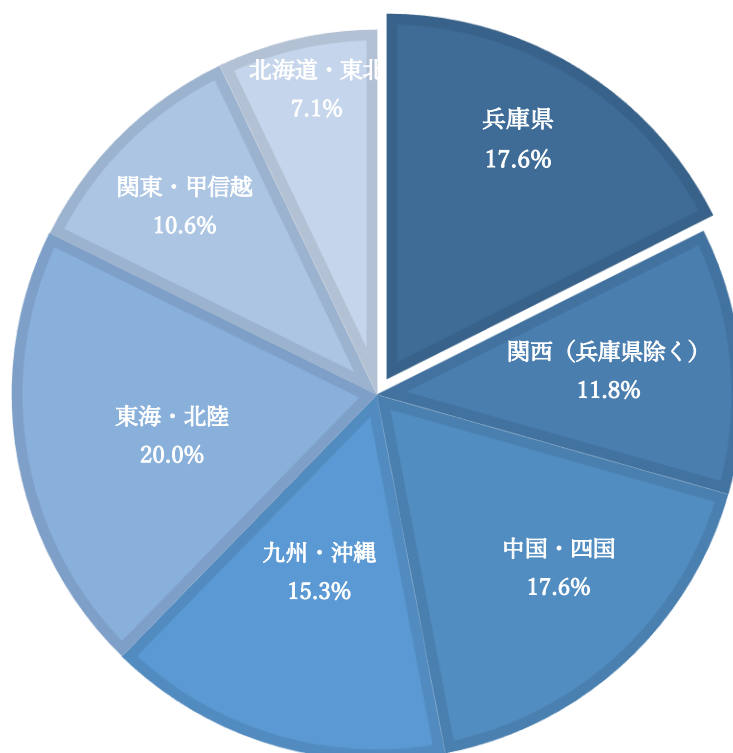
入試 区分	北海道・東北	関東・甲信越	東海・北陸	関西	うち兵庫県	中国・四国	九州・沖縄	その他	計
学校推薦型 選 抜	4 (12.1%)	4 (12.1%)	2 (6.1%)	8 (24.2%)	4 (12.1%)	6 (18.2%)	9 (27.3%)	0 (0%)	33 (100%)
総合型 選 抜	2 (6.5%)	2 (6.5%)	8 (25.8%)	9 (29.0%)	8 (25.8%)	7 (22.6%)	3 (9.7%)	0 (0%)	31 (100%)
一般選抜	0 (0%)	3 (12.0%)	8 (32.0%)	8 (32.0%)	3 (12.0%)	2 (8.0%)	4 (16.0%)	0 (0%)	25 (100%)
全日程合計	6 (6.7%)	9 (10.1%)	18 (20.2%)	25 (28.1%)	15 (16.9%)	15 (16.9%)	16 (18.0%)	0 (0%)	89 (100%)

【地域別入学者数】

(単位:人)

入試 区分	北海道・東北	関東・甲信越	東海・北陸	関西	うち兵庫県	中国・四国	九州・沖縄	その他	計
学校推薦型 選 抜	4 (12.1%)	4 (12.1%)	2 (6.1%)	8 (24.2%)	4 (12.1%)	6 (18.2%)	9 (27.3%)	0 (0%)	33 (100%)
総合型 選 抜	2 (6.5%)	2 (6.5%)	8 (25.8%)	9 (29.0%)	8 (25.8%)	7 (22.6%)	3 (9.7%)	0 (0%)	31 (100%)
一般選抜	0 (0%)	3 (14.3%)	7 (33.3%)	8 (38.1%)	3 (14.3%)	2 (9.5%)	1 (4.8%)	0 (0%)	21 (100%)
全日程合計	6 (7.1%)	9 (10.6%)	17 (20.0%)	25 (29.4%)	15 (17.6%)	15 (17.6%)	13 (15.3%)	0 (0%)	85 (100%)

【地域別入学者比率(全日程合計)】



2. 2026 年度（令和 8 年度）入学者選抜 合格者平均点・最高点・最低点（一般選抜）

学部・学科等	上段:合格者得点(点) 下段:合格者得点率(%)			満点	上段:大学入学共通テストの配点(点) 下段:個別学力検査等の配点(点)						定員(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格倍率
	平均	最高	最低		小計	国語	英語	公地 民理 ・歴 数史 学・	小論文	集団面接				
芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科	396.0	459.7	353.5	600	300	100	150	50	—	—	20	67	25	2.7
	66.0%	76.6%	58.9%		300	—	—	—	200	100				

※受験者数は、2次試験の受験者数です。

3. 2025 年度（令和 7 年度）入学者選抜実施結果

（単位：人）

入試 区分	募集 定員 (a)	志願者数					受験 者数 (c)	合格者数					志願 倍率 (b) / (a)	合格 倍率 (c) / (d)
		男子	女子	県内	県外	計 (b)		男子	女子	県内	県外	計 (d)		
学校推薦型 選 抜	20	14 (19.7%)	57 (80.3%)	19 (26.8%)	52 (73.2%)	71 (100%)	71	3 (12.5%)	21 (87.5%)	3 (12.5%)	21 (87.5%)	24 (100%)	3.6 倍	3.0 倍
総合型 選 抜	20	20 (20.8%)	76 (79.2%)	25 (26.0%)	71 (74.0%)	96 (100%)	95	5 (20.8%)	19 (79.2%)	6 (25.0%)	18 (75.0%)	24 (100%)	4.8 倍	4.0 倍
一般選抜 A日程	35	16 (16.5%)	81 (83.5%)	22 (22.7%)	75 (77.3%)	97 (100%)	95	7 (15.6%)	38 (84.4%)	10 (22.2%)	35 (77.8%)	45 (100%)	2.8 倍	2.1 倍
一般選抜 B日程	5	9 (19.6%)	37 (80.4%)	13 (28.3%)	33 (71.7%)	46 (100%)	40	0 (0%)	5 (100%)	0 (0%)	5 (100%)	5 (100%)	9.2 倍	8.0 倍
全日程合計	80	59 (19.0%)	251 (81.0%)	79 (25.5%)	231 (74.5%)	310 (100%)	301	15 (15.3%)	83 (84.7%)	19 (19.4%)	79 (80.6%)	98 (100%)	3.9 倍	3.1 倍

4. 2024 年度（令和 6 年度）入学者選抜実施結果

（単位：人）

入試 区分	募集 定員 (a)	志願者数					受験 者数 (c)	合格者数					志願 倍率 (b) / (a)	合格 倍率 (c) / (d)
		男子	女子	県内	県外	計 (b)		男子	女子	県内	県外	計 (d)		
学校推薦型 選 抜	20	14 (21.9%)	50 (78.1%)	15 (23.4%)	49 (76.6%)	64 (100%)	64	5 (20.8%)	19 (79.2%)	6 (25.0%)	18 (75.0%)	24 (100%)	3.2 倍	2.7 倍
総合型 選 抜	20	21 (23.1%)	70 (76.9%)	21 (23.1%)	70 (76.9%)	91 (100%)	89	3 (13.0%)	20 (87.0%)	4 (17.4%)	19 (82.6%)	23 (100%)	4.6 倍	3.9 倍
一般選抜 A日程	35	24 (27.6%)	63 (72.4%)	18 (20.7%)	69 (79.3%)	87 (100%)	85	7 (17.9%)	32 (82.1%)	8 (20.5%)	31 (79.5%)	39 (100%)	2.5 倍	2.2 倍
一般選抜 B日程	5	12 (40.0%)	18 (60.0%)	11 (36.7%)	19 (63.3%)	30 (100%)	30	2 (16.7%)	10 (83.3%)	5 (41.7%)	7 (58.3%)	12 (100%)	6.0 倍	2.5 倍
全日程合計	80	71 (26.1%)	201 (73.9%)	65 (23.9%)	207 (76.1%)	272 (100%)	268	17 (17.3%)	81 (82.7%)	23 (23.5%)	75 (76.5%)	98 (100%)	3.4 倍	2.7 倍

5. 2023 年度（令和 5 年度）入学者選抜実施結果

（単位：人）

入試 区分	募集 定員 (a)	志願者数					受験 者数 (c)	合格者数					志願 倍率 (b) / (a)	合格 倍率 (c) / (d)
		男子	女子	県内	県外	計 (b)		男子	女子	県内	県外	計 (d)		
学校推薦型 選 抜	20	11 (13.3%)	72 (86.7%)	11 (13.3%)	72 (86.7%)	83 (100%)	83	3 (12.5%)	21 (87.5%)	4 (16.7%)	20 (83.3%)	24 (100%)	4.2 倍	3.4 倍
総合型 選 抜	20	31 (24.2%)	97 (75.8%)	14 (10.9%)	114 (89.1%)	128 (100%)	122 ※	6 (23.0%)	20 (77.0%)	3 (12.0%)	23 (88.0%)	26 (100%)	6.4 倍	4.7 倍
一般選抜 A日程	35	22 (18.0%)	100 (82.0%)	13 (10.7%)	109 (89.3%)	122 (100%)	117	3 (7.9%)	35 (92.1%)	6 (15.8%)	32 (84.2%)	38 (100%)	3.5 倍	3.1 倍
一般選抜 B日程	5	7 (18.9%)	30 (81.1%)	6 (16.2%)	31 (83.8%)	37 (100%)	37	3 (30.0%)	7 (70.0%)	4 (40.0%)	6 (60.0%)	10 (100%)	7.4 倍	3.7 倍
全日程合計	80	71 (19.2%)	299 (80.8%)	44 (11.9%)	326 (88.1%)	370 (100%)	359	15 (15.3%)	83 (84.7%)	17 (17.3%)	81 (82.7%)	98 (100%)	4.6 倍	3.7 倍

※ 志願者 128 人に対し、1 次試験（書類選考）を実施し、123 人を選抜。うち欠席者 1 名。

【出身高校別在学者数】

(単位:人)

都道府県名	学校名	在学者数
兵庫	兵庫	3
	北須磨	3
	小野	3
	葺合	3
	琴丘	3
	明石城西	3
	三田祥雲館	3
	長田	2
	星陵	2
	芦屋	2
	明石北	2
	市立姫路	2
	宝塚北	2
	姫路飾西	2
	東洋大学附属姫路	2
	神戸大学附属	1
	御影	1
	神戸	1
	夢野台	1
	兵庫工業	1
	神戸商業	1
	青雲	1
	西宮北	1
	伊丹北	1
	篠山鳳鳴	1
	明石西	1
	西脇	1
	社	1
	北条	1
	三木	1
	三木東	1
	香寺	1
	八鹿	1
	出石	1
	東播磨	1
	市立尼崎	1
	須磨東	1
	神戸高塚	1
	伊川谷北	1
	六甲学院	1
	親和女子	1
	近畿大学付属豊岡	1

※兵庫県は全ての高校を記載。

都道府県名	学校名	在学者数
北海道	函館中部	2
	大麻	2
青森	札幌国際情報	2
	八戸東	2
秋田	本荘	2
	府中	2
東京	神奈川総合	2
	新潟中央	2
富山	魚津	3
	金沢桜丘	3
石川	星稜	3
	金津	2
福井	武生東	2
	須坂	2
長野	長野西	2
	長良	3
岐阜	静岡城北	2
	神戸	2
静岡	亀岡	2
	園部	2
三重	日吉ヶ丘	2
	智辯学園	2
京都	向陽	3
	鳥取東	2
奈良	鳥取西	3
	隠岐島前	2
和歌山	山陽学園	2
	岡山学芸館	2
鳥取	広島観音	2
	広島国泰寺	2
島根	野田学園	2
	土佐女子	2
岡山	長崎北	2
	佐世保北	2
広島	大分西	2
	鹿児島中央	2
山口	伊集院	2
	国分	2
高知	首里	2
長崎		
大分		
鹿児島		
沖縄		

※他都道府県は2名以上のみを記載。

就職・進路状況（2025年度卒業生）

資料 3

就職率 **94.5%**

※就職率は、就職希望者を母数に算出
就職希望者 **73名**のうち、**69名**が決定

兵庫県内の就職者は**12名**

県内就職率 **17.3%**

そのうち但馬地域での就職者は**7名**

但馬地域への就職率 **10.1%**

主な就職先・進学先

■ 芸術文化分野

※下線部：臨地実務実習先

公益財団法人愛知県文化振興事業団、公益財団法人静岡県舞台芸術センター、兵庫県立尼崎青少年創造劇場、公益財団法人キマリ財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、公益財団法人河内長野市文化振興財団、公益財団法人京都市芸術文化協会、公益財団法人丸亀市福祉事業団、公益財団法人高松市文化芸術財団、株式会社ハートス、合同会社SYUZ'GEN

■ 観光分野

合同会社ユー・エス・ジェイ、ハウスステンボス株式会社、株式会社ジャパンエンターテイメント（ジャングリリア沖縄）、株式会社パソナHR HUB、日本航空株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、株式会社近鉄H R パートナーズ、WILLER株式会社、Hilton Worldwide International Japan 合同会社コンラッド名古屋、京都河原町三条ホテル合同会社（ヒルトン京都）、ホテルニューアワジグループ、株式会社銀閣、株式会社MERIリゾート播磨、アイコニア・ホスピタリティ株式会社、KNT-CTホールディングス株式会社

■ 公務員

豊岡市、北海道、河内長野市、長岡京市

■ その他

一般社団法人本所賀川記念館、一般財団法人島前ふるさと魅力化財団、株式会社高知新聞社、富士発條株式会社、東邦建材工業株式会社、株式会社さくら、株式会社レント、**株式会社ハイファイブ**、coffee stand コザキ※起業、株式会社スイミージャパン、株式会社スウィッチコンサルティング株式会社ZENPLACE、株式会社ほねごり、パーソナルワークスイッチコンサルティング株式会社、株式会社ファーストコンテック、株式会社クラウドワークスコンサルティング、メディアハウスホールディングス株式会社、株式会社日本パーソナルビジネス、株式会社マンパワーグループ、株式会社ゲインコーポレーション、株式会社西日本シネ用品、株式会社パルグループホールディングス、株式会社クレ・ドウ・レーブ、株式会社ランドマックス、株式会社金宝堂ホールディングス、株式会社エスクリ、一般財団法人J R 東日本文化創造財団、株式会社マーキュリー、**但馬銀行、但馬信用金庫**

■ 進学実績

秋田公立美術大学大学院、上智大学大学院、アソビシステム株式会社、早稲田大学芸術学校

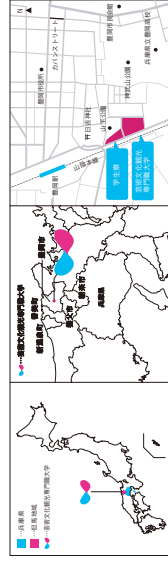
CAT GUIDE BOOK 2027



〒668-0044
兵庫県豊岡市山王町7-52
JRI山陽本館 豊岡駅より徒歩7分
TEL:0776-34-8123
FAX:0776-34-8124
Mail:cat-hyogo@otc.u-hyogo.ac.jp



WEBサイト



ARTS × TOURISM
LOCAL × GLOBAL
MANAGEMENT × INNOVATION
DRAMA × COMMUNICATION



兵庫県立国際交流文化センター
Hyogo Cultural Center for International Exchange

都会の喧騒や情報過多に惑わされず
解像度を上げて物事に取り組める

忙しいのは1年生は
全員学生寮
最高の設備環境が
そろっている
みんな楽しそう

「CATってどんな大学？」

大学の授業で学んだことを、
すぐに実践に移せる環境

演劇も観光も
経営も全部できる

何事にも挑戦しやすい

芸術と観光、地域おこしを
結びつけることを学べる

多様性を
認め合える

独自に進化したガラパゴス大学

日々どこかで何かが進化

とてモ
クワクワ
する場所

考えを伝える、勇気と責任を学ぶ

生涯の宝になる人脈が見つかる

自分が在りたい
まままでいてもいい
否定されない

自身の
創造性を
発揮して
サイバ

なんでも
挑戦し放題

可能性が無限大の大学！！

800時間の実習がある

やりたいことを一緒に形にしてくれる
仲間と環境が待っている

自分や相手の価値観の違いについて向き合う貴重な時間がもてる
但馬地域は、四季の変化が豊かで、
地元の人々は優しく温かい

多彩な実習先で課題と向き合う。だから高い実践力が磨かれる！

舞台芸術実習 主な実習先：江原河野劇場、他

文化芸術実習の一環として行われる「パフォーミング・アート・アップ」プロジェクト(PAP)では、プロのアーティストや舞台技術者の指導のもと、地域の文化施設で舞台公演を行います。役者や監督をはじめ、衣装や照明、地域やメディアへの広報まで、すべて役者全員でチームの学生が担当。社会の人々と連携しながら実際の公演と同じ流れを体験することで、高い実践力を磨くにつけます。

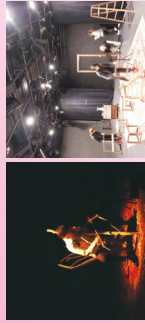


江原河野劇場

舞台芸術基礎実習

主な実習先：豊岡市民プラザ

プロの演出家やスタッフの指導のもと、演出、舞台美術、照明、音響などの制作・演技を、実際に小作を創作しながら学びます。一連の流れを体験することで、演じる側の意識と実践的なスタッフワークの方法を初階に習得します。



美術文化



江原河野劇場

文化政策実習

主な実習先：但馬近隣の自治体

豊岡市をはじめ、但馬地域の自治体が進める文化政策の現状を分析し、新たな文化振興策の提案に挑戦します。自治体の文化事業への参画、住民の意識や他都市の文化政策事例に関する調査など、実際の流れを経験しながら具体的な予算策定資料案まで作成します。



地域イノベーション実習

主な実習先：但馬内の各企業(糖業、製薬、金融機関など)

地域の地元企業での現地実習を通して、地域や経済を発展させる革新的な取り組みを学習。企業の方から成功のノウハウを学びながら、学生自身も企業の一員として主体的に行動。その結果が生まれた企業実習の経験に、発案しました。また、市が創業100年の歴史を持つ糖業の企業では、森林と関連した「たけのこ」の活用、学生たちも大きな刺激を受けています。

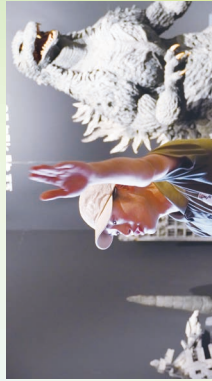


学生生活

① CATでは学んだ理論を実践の場で発揮できる実習が充実しています。授業全体の3分の1(800時間以上)が実習のためにも代わっていますが、実習が磨かれると自分自身の成長を大きく感じます。

ホスピタリティ実習

主な実習先：県内外のテーマパーク、リゾート施設



TM&T TOUR CO., LTD.



TM&T TOUR CO., LTD.

デザイン・エシジョン実習

主な実習先：城崎温泉観光協会、但馬県民局(玄武町)

地域の観光産業を支える企業や自治体、DMO(観光地域づくり法人)などを舞台に、約2週間の実務にチャレンジ。観光地づくりのノウハウを現場で学ぶだけでなく、自分に合う進路が確められる貴重な体験です。



観光資源実習

主な実習先：竹野スノーゲルセンター、コウノトリの郷公園、他

海コース・山コースのいずれかを選び、但馬地域の自然を利用した観光レジャーと関連施設の業務を体験。地域の観光資源を学びながら、施設の運営法やホスピタリティを習得します。



地域創生実習

主な実習先：県内の市町村(市役所、県民局など)

自治体で実際に生かされている地域創生の取り組みについて、現場の指導や活動への参加を通して理解する実習です。実習先は但馬地域域域中心とした県内の自治体です。自治体に実施される地域振興策では、市内の歴史ある商店街の活性化をテーマに地元商工会議所の方へのインタビューや、近隣の商店街の視察などを実施し、課題分析に基づいた具体的な提案を行いました。



芸術文化と観光、理論と実践を架橋し、新たな“価値”を創造する。

舞台や劇場の演出、アート・マネジメント、ツーリズム産業や観光まちづくりといった専門分野を学び、「体験価値」の創出（プロデュース）に実践的に取り組む、魅力的な地域や社会を創出していく力を身につけ、芸術文化と観光を活かした持続可能な地域・社会づくりに貢献する。



表紙について			
CONTENTS			
「CATでつとん大大学」	P01	カキヤム	P13
実習紹介	P03	CATの映像	P15
リタム相談	P07	芸術文化分野紹介	P17
卒業生オンライン履修会	P09	観光分野紹介	P19
芸術文化(観光専門)大学への学び	P11	教員紹介	P21
学長インタビュー	P12	国際交流	P23
		地域連携・社会貢献	P24
		施設・設備	P25
		学生生活	P26
		キャリア支援	P27
		入試	P29

本学の略称「CAT」は、英語名「Professional College of Arts and Tourism」の単語順文字から構成され、開学時から大切にしている教育理念が込められています。

※学生のプロフィールは2026年2月～3月取材時のものです。

芸術文化と
観光の発展が、
世界の人々を
笑顔にする。

臺灣省立美術館藏

木田平

Orize Hirota

Copyright

1962年東京生まれ。国際基督教大学校養学部卒業。
劇作家・演出家。青年団主宰、青森県立美術館館長。
豊田清雄『フェスティバル・ディレクター』。1995年「東京
ノート」で第9回豊田清雄作曲賞受賞。2000年以降「
ランス、韓国、中国、ベルギー」などの海外と交流を盛ん
に行う。大塚、桜美林大学、大阪大学、国学院大学、
東京藝術大学で教授職をとり、2015年4月より現職。

1期生の活躍が本学の実力を証明

芸術文化と観光には人を集ませる力があります。「世界の人々を
笑顔にする」という願いととも、豊岡市に本学が開学して5年。関
わりにあふれた毎日の中で実践力とコミュニケーション力を育み、それ
ぞれの活躍分野へと巣立っていく学生達は、すでに社会から高い評価
を得ています。その集まりが地域を支える公務員から世界的なテマ
パークまで驚くほど多彩。本学の価値は絵に描いた餅ではないと、卒
業生の活躍が証明してくれています。

ではなぜ社会で求められる人材が育つのか？その理由は芸術文化と観光が融合した学びにあります。地域活性化やインバウンドの拡大と観光が融合した学びにありますが、芸術文化は大切な要素の1つです。芸術文化に関する知識、感性と、集客や広報をマネジメントできる観光・経営の実務スキル。意識の高い仲間と互いの得意分野を発揮し合い、さまざまな地域貢献活動に取り組みことで、学生たちはどんな問題に対処できよう可能性を身につけています。

また、「豊田演劇祭」の開催により、地域・企業・自治体と連携した実践学習の場が年々充実しているほか、多様な留学制度や、多様な国際体験が行えるPIT¹の導入など、キャンパスの国際性も劇的な進化を遂げている。大学は地域社会に広く貢献できる。そのモデルを世界に示すよう、今後各学生とともに大学づくりに励み続けたい。

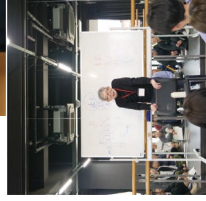
※P/Tの詳細はP23で紹介しています。

学びの中で実感する地域貢献の喜び

本学は小さな大学ですが、その分、濃密な関わりがあります。例えば、全国から集う学生や海外からの留学生とともに暮らし1年間を過ごす生活、さまざまな個性や文化が交わり合う毎日だからこそ、互いの理解が必要となり、他者を尊重する心も芽生える……密着しにくいから多様な価値観を得られる経験は、本学でしか得られないものです。学生時代に築かれるその強固なネットワークは、将来のあらゆる挑戦においてパワーを發揮してくれるはずです。

また、学生を支える指導陣も芸術文化・観光文化分野の第一線で活躍する実務家揃い。日々の学びを通してとくさんの「本物」に触れることができます。リリアンと学びと出会いから磨かれる視点は、現代にあふれかえる情報を見極め、選び抜く力となるもの。有益な情報・情報報を結びつける力、新たな概念や価値を創造できる人材が、ここから数多く育ちつづけてくると期待しています。

本学は、留学制度が充実し、海外研修などもかんに行っています。多様な学生生活の中で、きこえたは将来の選択肢に幅も。でも大丈夫。それこそが私たちが皆さんに届けたい「正しい迷い」。身近な地域でも遠い世界でもいい。自分の成長や経験を選べる未来と出合えるよう、本学で可能性に満ちた4年間を過ごしてください。



本学独自の多彩なカリキュラム

本学は「芸術文化」と「観光」の両方を1つの学部・学科で学ぶ日本で初めての学びになります。2年次からは、芸術文化分野あるいは観光分野のどちらかを軸におき「主となる専攻」として分野の専門性を高めるとともに、もう一方の分野の知識・技能を「副となる専攻」として学びます。そうすることで両分野の視座を持った人材を育てます。

芸術文化・観光学部

芸術文化・観光学科

(4年制/入学定員80人)

基礎 成長 発展 応用

在学生の声



1年次は芸術文化・観光・経営の基本や関連性を学べるので、自分の興味や適性を知ったうえで2年次の専攻を選べました。専攻の枠を超えた学びも多く、興味深く知識や視野を広げられました。

基礎科目

思考と行動の基礎となるリテラシー科目、新たな価値創造につながる問題意識の醸成による構想や深い思考を喚起する知的創造性科目

- ⑥ 知と表現のデザイン
- ⑦ コミュニケーション演習
- ⑧ 英語等

1年次 | **2年次** | **3年次** | **4年次**

「芸術文化」「観光」から主となる専攻を決める

芸術文化分野

観光分野

職業専門科目

観光専門科目

相互アプローチ科目

基礎となる芸術文化・マネジメント能力

- アートマネジメント概論
- 文化施設運営論

基礎となる観光・マネジメント能力

- マネジメント入門
- 会計・ファイナンス入門
- 事業創造入門

価値創造の能力

- マネジメント概論
- 芸術文化・観光プロジェクト実習
- 地域創生論
- 専門演習

基礎となる観光・マネジメント能力

- 観光学概論
- 観光マーケティング論

「芸術文化」「観光」から主となる専攻を決める

芸術文化専攻

- 演技論
- 演劇教育論
- 文化施設運営論
- 舞台芸術論
- 演劇ワークショップ実習
- 劇場プロデュース実習
- 総合芸術文化実習等

観光専攻

- 観光文化マネジメント能力、観光マネジメント能力及び新たな価値を創造する能力を養成する科目
- 観光文化マネジメント論
- 観光産業論
- デザイン・ネーショニング論
- 地域イノベーション論
- 宿泊実習
- 観光プロジェクト立案演習
- 地域連携実習等

クロスオーバー科目

芸術文化分野でのキャリアを選択する学生にとって必要な観光分野の専門知識、技能、あるいは観光分野でのキャリアを選択する学生にとって必要な芸術文化分野の知識、技能を身につける科目

展開科目

多様性や理解し相互に支え合う、安心・安全で持続可能な社会づくりを進める力を養成する科目

- 世界を知る
- 地域の歴史と通社
- 地域における多文化共生のまちづくり
- いまを生きるための倫理学
- 持続可能な社会
- 地域コミュニティ論
- 国際経済論
- NPO・NGOと国際社会
- 消費者保護の法と実務
- 生と死の倫理学
- 后援の教訓を踏まえた防災
- 地域資源の保全と活用等

(科目表は12/2024年度版を参照)

卒業 (129単位)

総合科目

専攻の異なる課程の教員による授業で、芸術文化と観光に関する課題の探究と異分野の立派、探究を行う学際的総合的科目

芸術文化学士(専門職)

観光学士(専門職)

就職

大学院等進学

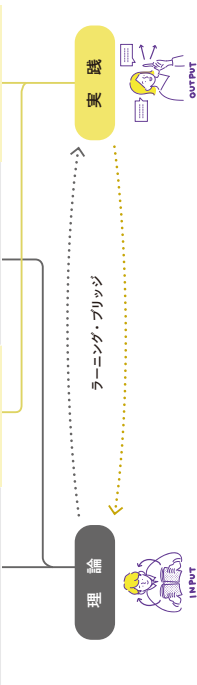
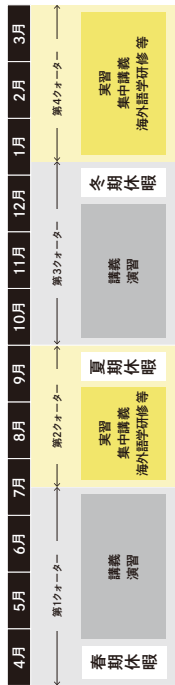
理論と実践を繰り返し、知識も実践力も身につける

新たな学びのスタイル「クォーター制」

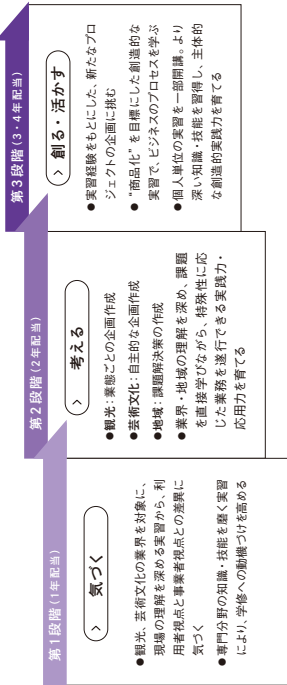
「理論」と「実践」の相乗効果

カリキュラムは、1年を4期に分ける「クォーター制」を採用しています。「理論」と「実践」を繰り返しながら学びのスタイルです。第1・第3クォーターは講義、演習科目。第2・第4クォーターは実習科目や集中講義、海外留学を配置。講義で学んだ「理論」を踏まえ、実習「実践」に臨むことで主体的で深い学びを表現します。

学びのスタイル



ステップアップ型の実習で、高い実践力を確実に習得



在学生の声

3か月間ずつ理論と実践を繰り返すクォーター制は、学んだ知識ですぐ現場で試せるのが面白いところ。自分の成長を実感できるし、実践で生まれた疑問も少人数制の授業でしっかり解決できます。

ユニークなコミュニケーション教育

演劇的手法を使って

コミュニケーション能力を磨く

1年次にも全員が演劇的手法による「コミュニケーション演習」を履修し、演習を活用して視察能力などを身に付け、多様な人々との交流が必要な、これからの社会で必須となる様々な価値観の間をつなぐ対話的コミュニケーション能力を養成します。また、1年次はシェアハウス方式の全寮制とし、学生同士の交流を通じて、個性性やコミュニケーション能力を磨きます。

世界に広がる学びの舞台

小さな世界都市・豊田を抱く

兵庫県北播「旧馬の地」で国際感覚を磨く

現在、韓国の中央大学校との交換留学では相互に学生の派遣と受け入れを行うとともに、海外実習でドイツ・イタリア大学や台湾の建国科技大学などで現場の業務や運営について学んでいます。1・2年次には少人数での集中的な国際教育で高い語学力を養成。海外での実習実習、学費分についた海外実習、学生寮における留学生との日常的な交流を通じて、多様な価値観を身につけ、地域のエトモノ・価値を世界に誇れる人材につけます。

丁寧できめ細かな指導体制

理解を深める少人数教育

講師陣も世界を舞台に活躍するダンサー・演劇人もはじめ、マネジメントやマーケティング、起業や団体設立などの豊富な実務経験をもつ多様な実務教員が数多く在籍。1学部1学科80人で編成し、原則、全科目を40人以下で行う徹底した少人数教育を実施。教員と学生の顔の見える関係ときめ細かな指導を通じて学びを深め、高い教育効果を実現します。

また、1年次はクラス担任制、2年次は予め大学で指定した担当教員（アカデミックアドバイザー）、3・4年次は「専門演習」「総合演習」の専任担当教員がアドバイザーとなり全面的にサポートします。また、1・2年次は集中的な進路教育の少人数（15人程度）指導など一貫した少人数指導体制を確立し、第一線の講師陣と交流しながら、理論と実践を修得できます。

地域との連携と実践的な体験

芸術と観光を活かし、地域活性化に挑戦

国際的な演劇演習「国際演劇」への参加をはじめ、芸術文化と観光が資源が豊富な旧馬地区と密接に関連し、地域の文化や観光の発展を通じて、芸術文化と観光を地域活性化に活かす手法を身につけます。学生が主体的に挑戦できる取り組みが数多く、学ぶ楽しさと地域貢献のやりがいを感じながら、人間性にも大きく成長できます。

現場の中で学ぶ実習は、年間800時間以上

芸術文化と観光の現場をフィールドにしたパラティシチや様々な授業を設備、しかも、その1/3（800時間以上）を専攻に充て、現場で生きたる実習の実践力を磨きます。旅行会社や宿泊施設、劇場、地方自治体など、その実習先も多岐で、実際の業務や課題解決に取り組むことで、ただの現場体験では補えない高いスキルを獲得します。

芸術文化の可能性をさまざまな立場から追究



在学生の声

舞台表現はもちろん、マネージメントやマーケティングなどと、芸術文化のビジネス的な側面を理解できます。自分の学びがどんな仕事や現場に役立つかを知られるので、意欲的に授業に取り組めました。



關 百合格さん
芸術文化専攻 3年生
都立国際高等学校
東京出身

**自己探求を重ねて、
ゆっくりと見つけた
私と演劇との関わり方**

劇団関係者と親しい環境の影響で幼少期から演劇に親しみ、一時帰国した日本でも現地の作品に驚き多く接しました。国内外の劇場文化の違いを学びたい、そして地域との関わりも楽しみたい...と選んだCATでは、1年次から幅広い課外活動に参加し、視野を広げるなかで将来の道が見つかりました。そんな私を育ててくれたのが2つのゼミ活動です。自己探求がテーマである大野ゼミでは、ゲストスピーカーである業界の方の講義を通して、制作現場の裏側を理解しながら自分の興味を再確認。また、SAで参加した杉山ゼミの活動では、パフォーマンス上演に携わったことで「安全安心なクリエイション環境」への関心が生じました。アメリカのケンタッキー州に大学での海外研修でも、性別や年齢など身体的・精神的な境界に関わるシーンの開演後を担う「ディマジェー・ディレクション」に携われる機会があり、現在も多角的な視点から専門的に学習を続けています。今後も国内外で見聞を広げ、いっつが世界と国際プロフェクトに携わりたいです。

※SA(サッシュアップ・アシスタント)経験は演劇に授業・実習の補助や下級生のサポートに活用する制度

芸術文化分野 ゼミの研究テーマ例(2026年度)

- 「音楽と社会の関わりに関する視察を広げ、考察を深める」(幸澤 2)
- 「歴史学・文学・社会学を用いた「アート・マネジメント」(中野 2)
- 「音楽・舞踊芸術と社会・文化政策の関係を多角的に研究する」(大野 2)
- 「文化政策の形成とそれらからなる知識・技能、生命の質の向上の推進を学ぶ」(成田 4)
- 「上演芸術品の制作と発表を7カ国3カ国で行えるようにする」(荒木 2)



クリエイションの現場に、
安心・安全を届けるために

第1クォーター(通称)

月	火	水	木	金
1期	観光産業マーケティング論	観光サービスマネジメント論		
2期	観光産業 基礎論	批評論		
3期	事業創出入門	文化施設経営論		
4期	空間デザイン入門	グローバルリーダー入門	舞台芸術入門	
5期			舞台芸術実習A	舞台芸術実習B

第2クォーター(実戦)

日	科目
7月22日~24日	音楽実習論
8月5日~9月25日	ホスピタリティ実習(シガタノモリ)

第3クォーター(通称)

月	火	水	木	金
1期				
2期		演技論		観光産業分析
3期	地域創生論	身体表現論	地域における多文化共生のまちづくり	
4期	世界の文化政策	演劇教育入門	ニューツーリズム論	
5期			いばを生きるための倫理学	地域の発展と福祉
			舞台芸術実習B	舞台芸術実習B

第4クォーター(実戦)

日	科目
2月6日~17日	劇場プロデュース実習2(江原川群創価)

PICKUP CLASS | 芸術文化分野 授業紹介

アートマネジメント概論

文化施設・文化団体・文化イベントの運営から、芸術・文化を活用した地域活性化の可能性まで、社会と芸術・文化のつながりを幅広い視点から学習・理解の事例も交えてながら、アートマネジメントの重要性を、社会・ネーチャーの仕事に関し理解を深めます。

文化施設運営論

アート・ネーチャーの発展に必要な文化施設・館の企画・運営の手法について、経営・法律・マネジメントなどの知識から多角的に学びます。リアルワークでは劇場に関わるあらゆる人々の視点から劇場を、社会における文化施設の役割をもとに考えます。

パフォーマンス概論

パフォーマンスの現場から理解を深めるとともに、さまざまな事例を通して劇場への視野を広めます。舞台芸術のダンスを中心に、音楽や美術、AI・ロボティクス、デジタルパフォーマンスの関わりにも目を広げ、多様な学びのテーマに挑みられる授業です。



末本 あおいさん
観光専攻 3年生
私立仁愛女子高等学校
福井県出身



地域に應えるやりがいと、利益を生み出す難しさ。その両方が成長の糧に

[illegible]

細米分県ザミの研究（昭和26年度）

- [illegible]

3

夢は朝ドラヒロインのモデル。

今後の社会に大きな功績を

夢は朝ドラヒロインのモデル。



在

入学前は観光＝旅行というイメージでしたが、豊かな地域づくりや過疎化問題の解消など、さまざまな形で社会貢献に携われることを実感。地元を元気にしたいという想いが一層強くなりました。

末本さんの時間割(2年次)

第1クォーター(理屈)		月	火	水	木	金
1期	観光産業マーケティング入門	観光サベーマスマナジナル論			英語2A	
2期	観光産業実論	批評論				
3期	事業創出入門	文化施設運営論			英語2A	
4期	リーダーシップ論	国際防犯論		消費者保護の法と実務論	舞台芸術入門	
5期				舞台芸術実習A	舞台芸術実習A	舞台芸術実習A

第2クォーター(実践)		日曜	月曜
7月29日～8月5日	旅行事業実習1(湯田原)		
8月26日～9月1日	ダンスワークショップ実習A		
7月～9月	芸術文化・観光プロジェクト実習2(鳥居渡運動会)		

第3クォーター(理論)

[illegible]

第4クォーター(実践)

2月	宿泊業実習2(軽井沢プリンスホテル)	科目三
----	--------------------	-----

PICKUP CLASS | 觀光分野 授業紹介

觀光学概論

2025年のインバウンド消費額が過去最高を記録するなど、観光事業は今や日本を支える産業の柱です。この授業ではグローバル・イノベーション・マーケティングの3つのキーワードから現代の成功例に迫り、観光がもたらす効果や観光事業の構造を理解します。

観光産業マーケティング論

地域振興を支える観光関連産業。その特有のマーケティングについて基礎的理論を学ぶとともに、さまざまな事例をヒントに理論の応用を探ります。観光地に旅行者を誘致するためのデジタルマーケティングの活用についても、基本的な理念を理解します。

観光サービス・マネジメント論

観光サービス業が今後さらに成長するためには、そこに関わる“人”の活躍が不可欠です。旅行産業・観光産業で中核的な役割を担う人材となれるよう、観光サービスの戦略やマネジメントの手法などを幅広く学び、あらゆる課題に対応できる実能力を身につけます。

積極的な交流から深まる地域との絆



彩な授業やブログファムを通して、キャンパスにいなから国

世界への発信力を磨く

地域課題に直接触れる実践的な経験を積みます。解決のプロセスを問
る喜びを実感。この現場での学びが、社会を支え、自ら切り拓く確かな力

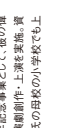


【授業科目例】「英語」(必修/1年次週4時間、2年次週4時間)、「中国語」(選択)、「韓国語」(選択)、「観光・ビジネス英語」、「アートキャリア英語」など

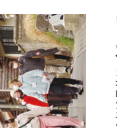
本学教員による短期の研修制度で2年次以降に開講。第2クォーターにドイツ(芸術文化分野)、第4クォーターに台湾(観光分野)で実習を行います。現地の実務や運営について学ぶとともに、異なる文化や社会を知ることでも国際的な視野も養えます。

大阪・関西万博会場内で開催された「ひ

生たちは「芸術文化」×「観光」の学びで培った力
自らの丘産物の要請にこたえます。



学研修に参加し、異文化の中で新たな世界を学ぼうとする留学生の姿が、海外の大学や専門学校に多く見られる。彼らは、海外での生活や文化体験を通じて、自己成長や国際理解を深めようとする。また、海外での学修は、就職活動やキャリア形成にも役立つと見られる。



八代小学校連携事業

異学年交流の場にもなっています。

●「地域連携ステューデントアシ

●「地域連携ステュデントアシスタント」



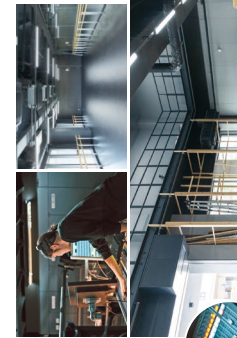
●「地域連携ステュデントアシ」

各プロジェクトにおいて、教員のアシスタントとして活
地域住民と語り合い、リアルな地域課題と向き合い、
活動実績を大学が正式に証明するので、就職活動

挑戦と成長を支える国内最高レベルの先進施設

一、在學生の聲、

- 穏やかな時間が流れる豊岡と、最新鋭の施設が揃うキャンパス。その対比がなんだか不思議でした(笑)。プロ仕様の機材を使いこなしてきたので、自信を持てて社会に出られると思います。



棟 習 実 舎 学

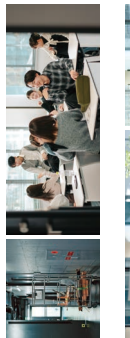
本格的な作品も上演可能。プロ仕様のトレーニング・発表の場



學術情報館

宝庫の情報を刺激する学生

最大10万冊が所蔵可能な図書館。芸術文化や観光に関する書籍や電子図書館が充実するほか、パフォーマンス・ライブラリーとして、時には演じる舞台にもなります。快適な施設で主体的な学びを促しています。



Cafe

心と体を癒す、学生たちの憩いの場

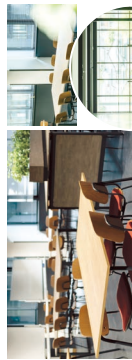
Calは、モハーンを基調とした雰囲気。日替わり定食を楽しみに、毎日々々通う学生の姿も、のびり熱い、のびり時を過ごせます。



ラーニング・コミュニティズ

学生の主体的な学び合いの拠点

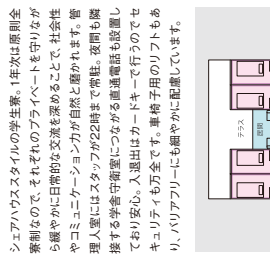
日々のアクティブラーニングに活用される「ラーニングコモンズ」は、各テーブルにホワイトボードが設置され、グループ単位での発表やディベートにも対応。自主学習の場としても活用できます。



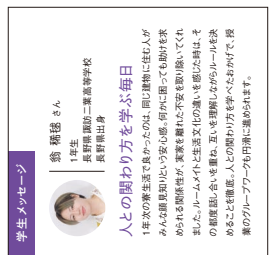
“協働する力”を育む1年生の寮生活

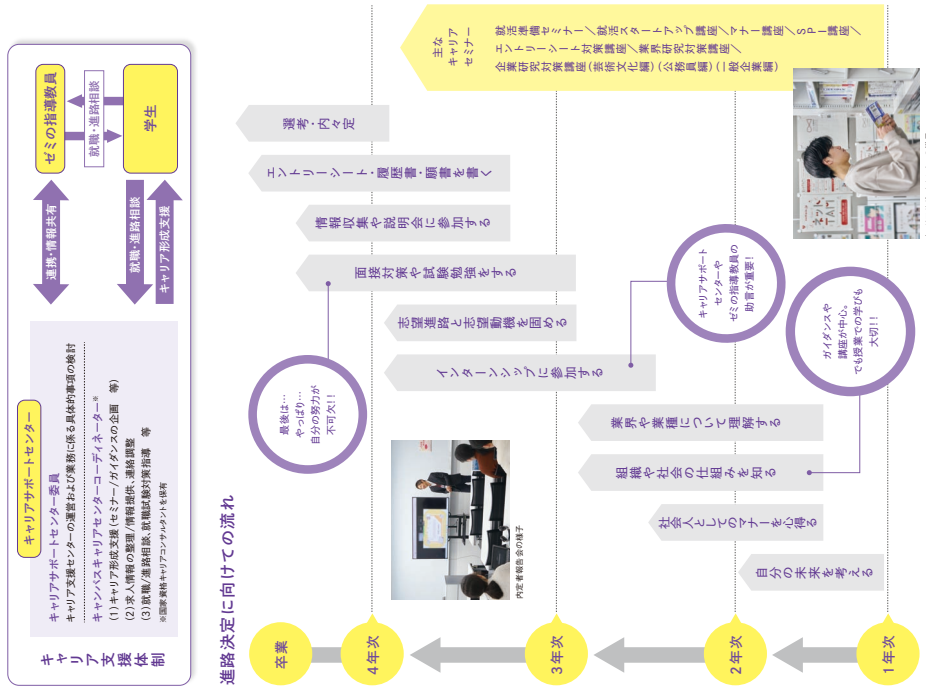
—在学生の声—

- ① 1年生の寮生活は想像以上に刺激的。大変ではありますが、お互いを理解していく中で自然に思いやりの心やチームワークが生まれていきました。ルームメイトと過ごした日々はかけがえのない思い出です。



学生生活でのイメージ





受験生の能力を総合的に評価する入試

①入試のポイント

「他の国公立大学と併願受験が可能な独自日程」

「母胎牛の特質を見る入試」

一部の入試を除いて、面接やグループワークを行います。受験生の素質や個性を見極めるのと同様に、コミュニケーション能力を育成するカリキュラムと運動させた入試となっています。

②入試区分及び募集定員

学科推薦型選抜	総合型選抜	一般選抜	合計
芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科	30人	30人	20人
合計	30人	30人	80人

※社会人、外国人学生、帰国進学者の特別選抜は実施しませんが、各入試区分の出願資格・試験科目は変更は可能です。

③2027年度(令和9年度)入試日程

③2027年度(令和9年度)入試日程

入試区分	出願期間	試験区分	入学者予定日	試験会場	合格発表日
学校推薦型選抜	2026年(令和8年) 11月2日(月)～11月9日(月)	—	2026年(令和8年) 11月22日(月)	芸術文化(国)学 専門職大学	2026年(令和8年) 12月1日(火)
総合型選抜	2026年(令和8年) 11月30日(月)～12月7日(月)	【1次試験】	書類審査	—	2026年(令和8年) 12月15日(火)
一般選抜	2027年(令和9年) 1月25日(月)～2月3日(水)	【2次試験】 個別審査	2026年(令和8年) 12月20日(日) 2027年(令和9年) 2月14日(月)	芸術文化(国)学 専門職大学 芸術文化(国)学 専門職大学	2026年(令和8年) 12月25日(金) 2027年(令和9年) 2月22日(月)

(注)1 一般選抜については、大学入学共通テストの受験を要します。
 (注)2 学校推薦型選抜については、志願者が募集定員の4割を超えた場合、一般選抜については、志願者が募集定員の10倍を超えた場合に2段階選抜を実施することがあります。
 (注)3 学校推薦型選抜の1次試験科目は、募集要項の4倍程度になります。



▲先輩の合格体験記はこちら

オーブンキャンペーン情報

本学では本学キャンパス、出張、Web上でそれぞれ実施しています。

① **本学オープンキャンパス**

2026年 7月19日(日)

【会場】 東京

芸術文化観光専門職大学

② **出展オープンキャンパス**

2026年 7月25日(土)

【会場】 東京

御ナビ講演動画サービスを
活用しHPで進学実施

③ **Webオープンキャンパス**

通年

御ナビ講演動画サービスを
活用しHPで進学実施

④ **出展オープンキャンパス**

2026年 8月 2日(日)

【会場】 仙台

⑤ **出展オープンキャンパス**

2026年 8月 9日(土)

【会場】 福岡

⑥ **出展オープンキャンパス**

2026年 8月 16日(日)

【会場】 東京

大学説明、保護者講義、
進学相談、施設見学等

※オープンキャンパス日程は事情により変更する場合があります。

④募集定員・志願者数

	2025年度			2024年度			2023年度		
	事业人员	其他人员	合计人数	事业人员	其他人员	合计人数	事业人员	其他人员	合计人数
学校附属幼儿园	30人	78人	2人	20人	71人	36人	20人	64人	32人
附属小学	30人	30人	31人	20人	96人	48人	20人	91人	46人
附属技术	20人	73人	37人	35人	97人	28人	35人	87人	25人

郡道府県別志願者数・合格者数 (2023、2024、2025、2026年度累計) 合格数 / 志願者数

[illegible]

⑤ 入学全 培养基料

入学金	282,000 円	選抜入試合格後、入学手続きの順に納入が必要となります。
授業料 (年額)	538,800 円	前・後期に1/2ずつ納入、前期分は7月末、後期分は10月末を納期限とします。
雑費 ※ 1 年分授業料	光熱水費を含め30,000円/月	※ 1 年分授業料の別添要
その他経費	授業料に使用するパソコンを準備したく必要がありまます。また、その他諸経費 (後援会費等)、実習費用 (交通費、宿泊費等)、保険加入費、別途必要の経費があります。	

⑥授業料免除

受業料の減免・分割納入・延納

受験者は、次の各号のいずれかに該当する者です。

① 学業成績優秀で授業料等の納入が困難な者について、申請にもとづき選考のうえ、授業料等を減免する制度があります（全額免除または半額免除）。免除

ア:牛活保護法(昭和25年法律第144号)第12条に規定する牛活扶助を受ける者と同一世帯内にある者。

イ：経済的理由により授業料の納付が困難な者。

ウ:学資を主として負担している者が天災その他の災害により授業料の納付が困難な者。

ただし、次の者は減免しません。学業成績、就学態度が不適当でないことと認められた者。

このほか、特別な事由があるときは、授業料を分割納入又は納入の延期をすることができます。

⑦ 度制化单品采购

兵庫県内に住所を有している方を対象とした



兵庫県では、国の高等教育の修学支援新制度と併せて、要件を満たした本学の兵庫県内在住学生を対象に、授業料等無償化制度を実施しています。

2027年度以降の正統決定は、議会の議決を経て行われます。

⑧獎金

高等教育の就学支援新制度

本学は、法律に基づく修学支援（授業料等減免と給付型奨学金）



文部科学省ホームページ
高度教育の修学支援新制度



(独立行政法人)
学生支援機構ホームページ

2027年度(令和9年度) 芸術文化観光専門職大学 入学者選抜方法等

[問い合わせ先]

担当部署	住 所・電話番号
芸術文化観光専門職大学 入試担当	〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町7-52 電話:0796-34-8125(直通)

令和8年6月15日(月)公表

目 次

育成する人材像	P. 1
求める学生像	P. 1
アドミッション・ポリシー	P. 1
入学者選抜の基本方針	P. 2
入試区分及び募集定員	P. 3
2027 年度(令和9年度)入試日程等	P. 3
(各選抜方法等)	
学校推薦型選抜	P. 4
総合型選抜	P. 5
一般選抜	P. 6
入学資格審査について	P. 7
障害のある入学志願者について	P. 7

入学者受け入れについて

【育成する人材像】

地域活性化における芸術文化と観光の果たす役割を理解し、両分野の視点を生かし、芸術文化と観光に関する事業活動を推進することで地域の新たな活力を創出する人材の育成を目指す。

【求める学生像】

本学の建学理念に共感し、芸術文化と観光の視点を生かすことで、新たなビジネスモデルを形成し、産業の創造を誘発し、大きな波及効果をもたらすなど、地域の活力を創出しようとする意欲を有する学生を求める。

【アドミSSION・ポリシー】

- ① 高等学校で習得すべき基礎学力を身に付けている人(知識・技能)
- ② 専門職大学での学修に必要な柔軟な思考による創造力、判断力、リーダーシップ、コミュニケーション能力を身に付けている人(思考力・判断力・表現力)
- ③ 芸術文化及び観光に関する専門的知識・技能を身に付けた上、その知見を生かして新たな価値創造に挑戦し、地域の活性化を図りたいという強い意欲を持っている人(主体性・協働性)
- ④ 多様な価値観に対する理解を深め、自分と異なる価値観や文化的な背景を持った人々とも交流を促進しようとする強い意欲と、相互に支え合いながら他者と協働して行動しようとする寛容性を持っている人(主体性・多様性・協働性)

入学者受け入れについて

【入学者選抜の基本方針】

1. 学校推薦型選抜

出身高等学校長が推薦する者で、人物及び学力ともに優れ、本学の教育内容を理解し、本学で学ぶ意欲を有する者を対象とした選抜試験を実施する。

出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価するとともに、小論文と面接及びグループワークを行う。

小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

2. 総合型選抜

本学の教育目的に賛同し、入学後の明確な目的意識と将来の展望を持ち、学ぶ意志の強い学生で、かつ、卒業後、専門職業人としての活躍、貢献が期待できる者を対象とした選抜試験を実施する。

1次試験では、出願書類の内容から、基礎学力や語学力、これまでの活動実績、本学で学ぶ意欲等について評価する。

2次試験では、小論文と面接及びグループワークを行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。面接及びグループワークでは、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

3. 一般選抜

幅広く多様な学生を求める観点から、高等学校での学習の達成度を見るとともに、本学での学修に必要な基礎学力、専門知識を得るための論理的思考力や語学力等を重視した選抜試験を実施する。

学力試験として、大学入学共通テストの受験を課し、高等学校までの学習の達成度を見るとともに、大学での学修に必要な基礎学力を持っているかを判断する。個別学力検査では、小論文と集団面接を行う。小論文では、主に論理的思考力、理解力、表現力を評価する。集団面接では、出願書類の内容も踏まえながら、主体性、多様性、協働性とともに、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション能力を評価し、併せて基礎学力や語学力等についても評価する。

【入試区分及び募集定員】

芸術文化・観光学部 芸術文化・観光学科	学校推薦型 選 抜	総合型選抜	一般選抜	合 計
	30 人	30 人	20 人	80 人

※ 社会人、外国人留学生、帰国生向けの特別選抜は実施しませんが、各入試区分の出願資格に該当すれば受験は可能です。

【2027 年度(令和9年度)入試日程等】

※入試日程等は、事情により変更する場合があります。

入試区分	出願期間	試験区分	入学審査日	試験会場	合格発表日
学校 推薦型 選 抜	2026 年(令和8年) 11 月 2 日(月) ～ 2026 年(令和8年) 11 月 9 日(月)	—	2026 年(令和8年) 11 月 22 日(日)	芸術文化観光専門職大学	2026 年(令和8年) 12 月 1 日(火)
総合型 選 抜	2026 年(令和8年) 11 月 30 日(月) ～ 2026 年(令和8年) 12 月 7 日(月)	【1次試験】	書類審査	—	2026 年(令和8年) 12 月 15 日(火)
		【2次試験】	2026 年(令和8年) 12 月 20 日(日)	芸術文化観光専門職大学	2026 年(令和8年) 12 月 25 日(金)
一 般 選 抜	2027 年(令和9年) 1 月 25 日(月) ～ 2027 年(令和9年) 2 月 3 日(水)	個別学力 検 査	2027 年(令和9年) 2 月 14 日(日)	芸術文化観光専門職大学	2027 年(令和9年) 2 月 22 日(月)

※ 一般選抜については、大学入学共通テストの受験を課します。科目及び配点等の詳細については、P6を確認してください。

※ 本学の一般選抜は、独自の日程で個別学力検査等を実施します。他の国公立大学が実施している「分離分割方式」による入学試験ではありませんので、本学の一般選抜と他の国公立大学の前期試験、中期試験、後期試験との併願受験ができます。

芸術文化・観光学部 学校推薦型選抜

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 30名												
出願期間	2026年(令和8年)11月2日(月) ～ 2026年(令和8年)11月9日(月)												
入学審査日	2026年(令和8年)11月22日(日)												
合格発表日	2026年(令和8年)12月1日(火)												
出願資格	以下の1～4のすべてに該当すること 1 次の各号のうち、いずれかの条件を満たす者 (1) 高等学校または中等教育学校の後期課程を2025年(令和7年)4月から2027年(令和9年)3月までに卒業または卒業見込みの者 (2) 大学入学資格が付与されている専修学校高等課程を2025年(令和7年)4月から2027年(令和9年)3月までに修了または修了見込みの者で、(1)と同等の条件を有すると本学が認めた者 (3) その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者 ※ (2)、(3)に該当する者は事前に本学に相談すること。 また、(3)に該当する者は本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。 (詳細は7ページ参照) 2 1に掲げる学校の長が責任を持って推薦できる者 3 合格した場合に、入学することを確約できる者 ※ 他の国公立大学の学校推薦型選抜との併願は認めない。 4 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.8以上である者												
推薦人数に関する条件	1校1名以内 ただし、兵庫県内の学校のうち、但馬地域に所在する学校は1校3名以内、 兵庫県内の学校のうち、但馬地域以外に所在する学校は1校2名以内 ※但馬地域とは、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町を指す。												
選抜方法・試験時間	選抜は試験の結果と学校長の推薦書、出願書類を総合して行う。 <table><tr><td>内 容</td><td>試験時間</td><td>配 点</td></tr><tr><td>小論文</td><td>90分</td><td>100</td></tr><tr><td>個人面接</td><td>1人15分</td><td>100</td></tr><tr><td>グループワーク</td><td>65分</td><td>100</td></tr></table>	内 容	試験時間	配 点	小論文	90分	100	個人面接	1人15分	100	グループワーク	65分	100
内 容	試験時間	配 点											
小論文	90分	100											
個人面接	1人15分	100											
グループワーク	65分	100											
試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内												
備 考	・大学入学共通テストは課さない。 ・出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)は個人面接において活用する。 ・志願者数が募集人員の4倍(120人)を超えた場合に、出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)による第1段階選抜を実施することがある。												

芸術文化・観光学部 総合型選抜

学科・募集人員	芸術文化・観光学科 30名												
出願期間	2026年(令和8年)11月30日(月) ～ 2026年(令和8年)12月7日(月)												
入学審査日	【1次試験】書類審査 【2次試験】2026年(令和8年)12月20日(日)												
合格発表日	【1次試験】2026年(令和8年)12月15日(火) 【2次試験】2026年(令和8年)12月25日(金)												
出願資格	以下の1～3のいずれかに該当すること 1 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者及び2027年(令和9年)3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年(令和9年)3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年(令和9年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 【入学資格審査を必要とする場合】 3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者)は、本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。(詳細は7ページ参照) 【外国人留学生の場合】 3のうち、外国籍を有する者で、外国において日本の学校教育12年相当の課程を修了した者(2027年(令和9年)3月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者及び日本の学校教育12年相当の課程を修了した者として本学が認めた者については、日本語教育の参照枠において、「B2」以上の成績を修めていること、またはこれに相当すると認められる日本語能力を有することを条件とする。												
選抜方法・試験時間	1 1次試験(書類審査) 出願書類を総合して1次試験の合格者を決定する。 2 2次試験 1次試験の合格者に対して、小論文、個人面接、グループワークを実施する。 選抜は試験の結果と出願書類を総合して行う。 <table><tr><th>内 容</th><th>試験時間</th><th>配 点</th></tr><tr><td>小論文</td><td>60分</td><td>200</td></tr><tr><td>個人面接</td><td>1人15分</td><td>200</td></tr><tr><td>グループワーク</td><td>65分</td><td>100</td></tr></table>	内 容	試験時間	配 点	小論文	60分	200	個人面接	1人15分	200	グループワーク	65分	100
内 容	試験時間	配 点											
小論文	60分	200											
個人面接	1人15分	200											
グループワーク	65分	100											
試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内												
備 考	・大学入学共通テストは課さない。 ・1次試験の合格者数は募集人員の4倍(120人)程度とする。 ・出願書類(調査書、志望理由書、活動報告書等)は1次試験のほか、2次試験の個人面接においても活用する。												

芸術文化・観光学部 一般選抜

学科・募集人員		芸術文化・観光学科 20名																					
出願期間		2027年(令和9年)1月25日(月) ～ 2027年(令和9年)2月3日(水)																					
入学審査日		2027年(令和9年)2月14日(日)																					
合格発表日		2027年(令和9年)2月22日(月)																					
出願資格		以下の1～3のいずれかに該当すること 1 高等学校または中等教育学校の後期課程を卒業した者及び2027年(令和9年)3月卒業見込みの者 2 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2027年(令和9年)3月修了見込みの者 3 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2027年(令和9年)3月31日までにこれに該当する見込みの者 【入学資格審査を必要とする場合】 3のうち、学校教育法施行規則第150条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達した者)は、本学の入学資格審査により、入学資格認定を受けること。(詳細は7ページ参照)																					
共通テスト		<table><tr><td>教 科</td><td>科 目</td><td>科目選択の方法</td><td>配 点</td></tr><tr><td>国 語</td><td>国 語</td><td>必須科目</td><td>100</td></tr><tr><td>外国語</td><td>英語(リスニングを含む)</td><td>必須科目</td><td>150</td></tr><tr><td>地理歴史・公民</td><td>「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」</td><td rowspan="2">7科目の内から1科目選択</td><td rowspan="2">50</td></tr><tr><td>数 学</td><td>①「数学Ⅰ、数学A」、②「数学Ⅱ、数学B、数学C」</td></tr></table> ※「国語」の配点は、合計得点200点を100点満点に換算する。 ※「英語」の配点は、リーディングとリスニングの配点比率を4:1とし、合計得点200点を150点満点に換算する。 ※「地理歴史・公民」について、2科目受験した場合は第1解答科目を合否判定に使用する。 また、「地理歴史・公民」「数学」の配点は、合計得点100点を50点満点に換算する。				教 科	科 目	科目選択の方法	配 点	国 語	国 語	必須科目	100	外国語	英語(リスニングを含む)	必須科目	150	地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	7科目の内から1科目選択	50	数 学	①「数学Ⅰ、数学A」、②「数学Ⅱ、数学B、数学C」
教 科	科 目	科目選択の方法	配 点																				
国 語	国 語	必須科目	100																				
外国語	英語(リスニングを含む)	必須科目	150																				
地理歴史・公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	7科目の内から1科目選択	50																				
数 学	①「数学Ⅰ、数学A」、②「数学Ⅱ、数学B、数学C」																						
個別学力検査	選抜方法・試験時間	選抜は共通テストの結果、小論文、集団面接、出願書類を総合して行う。 <table><tr><td>内 容</td><td>試験時間</td><td>配 点</td></tr><tr><td>小 論 文</td><td>90分</td><td>200</td></tr><tr><td>集団面接</td><td>60分</td><td>100</td></tr></table>			内 容	試験時間	配 点	小 論 文	90分	200	集団面接	60分	100										
	内 容	試験時間	配 点																				
	小 論 文	90分	200																				
集団面接	60分	100																					
内容・範囲等	・小 論 文 社会全体に関する関心や知識・教養を問う。 ・集団面接 最大9人で実施する。																						
試験会場	芸術文化観光専門職大学キャンパス内																						
備 考		・志願者数が募集人員の10倍(200人)を超えた場合に、2段階選抜を実施することがある。 ・出願書類(調査書、志望理由書等)は集団面接時に活用する。 ・欠員が生じた場合は、追加合格により補充することがある。																					

【入学資格審査について】

学校教育法施行規則第 150 条第7号に該当する者(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者)として、本学への出願を希望する場合は、事前に本学の入学資格審査を受け、入学資格を認定される必要があります。

入学資格審査を受けるための手続き方法などの詳細については、入学資格審査要項を本学のホームページにて公表します。

【障害のある入学志願者について】

障害のある入学志願者に対しては、受験及び修学上の特別な配慮を行うことがあります。

配慮を必要とする者は、各入試区分の学生募集要項の定める期日までに申し出てください。